

そよかぜ

第51号

発行：令和8年5月1日
発行責任者：病院長 関谷正徳
編集：中津川市民病院広報委員会

病院局長就任ごあいさつ



このたび、令和8年4月1日付けで、病院局長を拝命いたしました。

私自身、当

院には過去に11年間勤務し、昨年度から病院事務職に戻り病院局長(兼)事務長として仕事をさせていただきました。最初の赴任時は電子カルテの導入期であり、まわりの皆様にご迷惑をかけながら開かり、施設修繕などの業務も行いながら、他職種の方々と意見を交わし、市役所とは違った環境の中で業務を行っていたのが思い出に残っております。再びこの病院で、新たな役割を担えることをとても嬉しく、そして心強く感じています。

地域医療を取り巻く環境は大きく変わり続け、全国的な課題となつていきます。少子高齢化の進行や医療ニーズの多様化に加え、医師・看護師をはじめとする医療スタッフの確保も難しくなっています。また、人件費の上昇や物価高騰など、病院経営に直接影響を与

える要因も増えており、公立病院としての使命を果たしながら安定した運営を続けることが、これまでに難しい状況となっております。

こうした状況の中、当院が地域の皆さまにとつて「安心して頼れる病院」であり続けるために、人数の確保だけでなく、働きやすさや成長できる環境を整えることも含めて、少しでも職員の負担を減らし、気持ちよく働けるよう、業務の見直しやチームで支え合える体制づくりを進め、また、デジタル技術をうまく活用することでの業務の効率化やスムーズな情報共有等で患者サービスの向上にもつなげるといった、医療DXの推進も進めたいと考えております。

公立病院には、地域の最後の砦としての役割があります。どれほど経営が厳しくとも、地域の皆さまが必要とする医療を守り続けることが、私たちに課せられた大切な使命です。その使命を果たすためにも、患者さんに寄り添った丁寧な対応や、部署を越えた協力体制がますます重要になっていきます。現場の声を聴くことを何より

大切にしたいと考えておりますので、気になることなどございましたらお気軽にお声がけいただけただけで嬉しいです。

日々地域医療を支え、患者さんに寄り添ってくださっている職員の皆さまに、心からお礼を申し上げますとともに、患者さんや、ご関係の皆さまからも当院を誇りに思っていただけのように、微力ではありますが、全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

中津川市 病院局長 古田 永次



新入職員です。よろしくお願いします。



新入職員



糖尿病教室開催のお知らせ

糖尿病委員会

当院では、奇数月の第3水曜日に院内で糖尿病教室を開催しています。
今年度の予定は以下のとおりです。

当院に受診されていない方、糖尿病ではない方、患者さまのご家族など、どなたでもご自由にご参加いただけます。

予約・参加費は不要ですので、お気軽にお越しください。

2026年度 糖尿病教室開催予定

日程	内容	講師
2026年5月21日(木)	糖尿病とは	うえだ内科クリニック 糖尿病内科専門医 上田一裕先生
2026年7月15日(水)	糖尿病と眼疾患	当院眼科 新美 光先生
2026年9月16日(水)	糖尿病と心臓病	当院循環器内科 林 和徳先生
2026年11月18日(水)	糖尿病と歯周病	当院歯科口腔外科 齊藤昌樹先生
2027年1月20日(水)	糖尿病と腎臓病/ 食事療法	当院腎臓内科 西尾文利先生 / 当院栄養管理科 管理栄養士

※日程および内容は変更となる場合があります。

最新情報は院内掲示でもご案内いたしますのでご確認ください。

放射線学会発表

国際学会参加報告

2026年3月4日から8日にかけて、オーストリア・ウィーンで開催された国際学会European Congress of Radiology (ECR)に参加しました。ECRはヨーロッパ最大級の放射線医学に関する学会であり、世界中から多くの医療関係者が集まりました。

当院からはマンモグラフィ（乳房X線検査）に関する研究を電子ポスターとして発表し、高評価演題として口頭発表も行いました。海外の研究者や医療機器メーカーの方々と直接交流できたことは、大変貴重な経験となりました。

また、会場ではAI（人工知能）を活用した最新の医療技術について多くの発表があり、今後の医療の発展を強く感じました。今回の経験を今後の診療や研究に活かし、より質の高い医療の提供に貢献していきたいと考えています。



人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）に関わる病院として

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

そのため、自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることを周囲の人たちと事前に話し合い、共有することが重要となります。

この取り組みが人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）と呼ばれるもので、中津川市は、この取り組みを推進しています。中津川市の取り組みと並行して、当院は患者さん一人ひとりが考えるACPを確認し、尊重する姿勢で治療を進めています。一例として、心肺停止となった場合、蘇生するかどうか、医療的な処置の選択を伺っています。後悔のない最期を迎えるためには、**患者さんやご家族とコミュニケーションをとることが最重要である**の言うまでもありません。

しかしながら、ご家族から不十分であるとのこと指摘をいただくこともあります。当院は、ご家族からいただきました以下の意見を真摯に受け止め、ACPに寄り添う医療機関として日々取り組んで参ります。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご家族からのご意見

- ・患者本人と家族の尊厳を守ること
- ・意思決定に十分な情報と時間を保障すること
- ・心のケアを含めた寄り添いを行うこと

を強く望みます。

中津川市民病院各科診療担当医表

令和8年4月1日現在
※受付時間 8:15~11:30

		月	火	水	木	金	土
内科	一診 (循環器)	古田	林	古田	松下	林	
	二診 (消化器)	安江	西尾	山下	安江	西尾	
	三診 (腎臓・他)	川澄 (循環器)	西尾 (腎臓)	川澄 (循環器)	杉山 (腎臓)		
	四診		前田 (呼吸器) ※再診のみ	鈴木 (血内)			
	五診 (呼吸器・他)	前田 (呼吸器)	野口 (呼吸器)	ベースメーカー 外務 (第1・2・3火曜)		中垣 (呼吸器)	
	六診 (内分泌・他)	蜂谷 (内分泌)		仲 (内分泌)	芦田 (内分泌)	桜井 (循環器)	
	七診 (消化器)	山下			平尾	平尾	
	八診			山内 (腎臓)			
	内視鏡 AM	西尾・平尾	安江 平尾・山下	安江 平尾・吉川	西尾・山下	安江 山下・松田	
内視鏡 PM	西尾 平尾・堤	安江 平尾・山下	西尾・平尾 安江・吉川	西尾・山下	安江 山下・松田		
透析	血液浄化センター 杉山・山内	杉山・山内	西尾・杉山	西尾	杉山・山内	西尾・杉山	
脳神経内科	一診	担当医	今村	古田	龍見	前田	
	二診		平賀				
	午後		今村 (物忘れ外来)				
小児科	一診	杉浦		岡本	安井 (アレルギー)	杉浦	
	二診	岡本	木戸		木戸		
	三診	川口 (神経)	安藤	小島	杉浦	安藤	
	午後 一診	予防接種	(第2・4火曜) BCG 予防接種	岡本 (乳児健診)	安井 (アレルギー)		
	午後 二診	予防接種	佐藤 (循環器)			木戸	
	午後 三診		杉浦		森島 (予防接種)		
外科	一診	伊藤	兼松	伊藤	橋本	青木	
	二診	杉山	橋本	杉山	関谷	関谷	
脳神経外科	一診		吉本	担当医	担当医		
	二診	担当医	担当医	担当医		担当医	

		月	火	水	木	金	
歯科口腔外科	一診	齊藤	成田	初診 担当医	佐々木	(第1・3・5) 齊藤 数4 成田・佐々木	
	二診	成田	齊藤	齊藤	齊藤	(第1・3・5) 成田 (第2・4) 齊藤	
	三診	佐々木	佐々木	成田・ 佐々木	成田	(第1・3・5) 佐々木	
	四診			澤木			
	午後 一診	齊藤	成田	澤木	佐々木		
	午後 二診	成田	齊藤	齊藤	齊藤		
	午後 三診	佐々木	佐々木	成田・ 佐々木	成田		
	泌尿器科	一診	田中		田中	田中	田中
	整形外科	一診	丸山	田中	丸山	丸山	前川
二診		徳武	狩野	後藤	田中	船橋	
三診		後藤	前川	田中	甲斐	横井	
四診		AM 前川 PM 石塚	甲斐	矢野(順)		甲斐	
形成外科	午後2時			森永/ 担当医			
産婦人科	一診	柘植	牛田	太田	児玉	太田	
	二診	福原	柘植	福原	白崎	児玉	
眼科	一診	岡田	新美	新美	岡田	新美	
	二診	新美	岡	岡	岡	岡	
耳鼻いんこう科	一診	西幹	浅井	加藤	鹿野	加藤	
	二診	(第1・3・5月曜) 加藤	(第2・4火曜) 加藤		和泉		
	午後			(第1~4水曜) CPAP外来			
皮膚科	一診	後藤	後藤	担当医	後藤		
	二診						
検査科(病理)	一診	岩田・ 平岩	岩田・ 平岩	岩田・ 平岩	岩田・ 平岩	岩田・ 平岩	
	二診		豊國		岡崎		
健康管理センター		三竹	榊間	安藤	安藤	亀山	

※担当医は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承願います。

※できる限り予約どおりの診療にご協力ください。

受診予約

お電話による事前予約はこちらからお願いします。

TEL: 0573-66-1601 受付時間 14:00~17:00 (平日)

この色表示は非常勤を示しています



<http://nakatsugawa-hp.jp/tantoui/>

左のQRコードを読み取ってください

読み取れない場合はURLを直接入力してください

数字で見る1年間

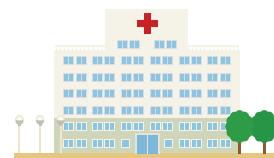
令和7年度

外来患者数	181,026人
初診患者数	16,749人
紹介患者数	9,556人
入院患者数	79,953人
手術件数	3,015人
健診者数	12,152人
分娩数	101人
透析延患者数	4,179人
時間外患者数	5,799人
時間外救急搬送患者数	1,992人
院外処方箋発行枚数	82,386枚
検査件数	235,374件
リハビリ件数	73,443件
栄養指導件数	832件

わたくしどもの理念

患者さまの立場を十分理解し
質の高い医療を目指します

1. 地域医療における役割強化に努めます。
2. 患者さまの権利を尊重し、満足度向上を進めます。
3. 知識や技術向上のための教育強化に努めます。
4. 協働意識の醸成やコミュニケーションを図ります。
5. 健全経営を確立します。



中津川市民病院広報委員会

TEL (0573) 66-1251(代) <http://nakatsugawa-hp.jp/>

FAX (0573) 65-6445